



みんなのひろば

声



大山西小学校 6年
坂田 大耀 (さかたたいよう)

ぼくは、自然豊かな大山町が大好きです。大山登山で、ブナやダイセンキヤラボクなどの植物と出合い、自然豊かな町だと感じました。登山をしている時に、役場の人が大山の自然を守る活動をしておられました。多くの人の協力のおかげで、豊かな自然が守られているのだと思います。ぼくも身近にある自然を大切にしていきたいです。

大山西小学校は、とてもきれいで、気持ちよく学校生活を送ることが出来ます。きれいな校舎を後には残していきたいので、そうじをがんばっています。一言もしやべらない「サイレントそうじ」を伝統としていきたいです。

ぼくは、大山町でたくさんの方のことを学び、みんなと協力していきたいです。



名和小学校 6年
若松 花楓 (わかまつかえで)

大山町のよさは、自然が豊かで、海の幸もたくさんとれることです。

私は、大山町をより自然豊かで、人を大切にする町にしたいと思っています。自然豊かな公園を作れば、子どもも遊べるし自然も増えるので二石二鳥だと思います。

もう一つ大山町にはいいところがあります。それは水がとてもきれいなところです。水がきれいということ、それは、それだけ自然も豊かだということです。私はもっと自然を増やして、いつまでも水のきれいな大山町だったらいいいと思います。

でも、それ以上に人を大切にできる町にしたいと思っています。人を人として大切にできる大山町になればいいな、と思いました。

大山町に思うこと



中山小学校 6年
田宮 彩夏 (たみやあやか)

大山町は、とても自然にあふれているところだと思います。

例えば、私は5年生の大山登山のとき、ダイセンキヤラボクなどがはえていて自然があふれていると思ったことがあります。他にも良いところとして、スキー場があり、私はスキーが好きなので、とても良いところの一つだと思います。

あと、中山の人達は、やさしく思いやりのある人達でもあると思います。なぜかというところ、人権についての学習をしているなかで、ごう雪のときのお話を聞き、やさしさと思いやりの心を感じました。

なので私は、大山町は自然にあふれていて、やさしさと思いやりのある人達がいるところだと思います。



大山小学校 6年
土岐 幸聖 (とぎこうせい)

ぼくが大山町で好きだと思うところは、二つあります。

一つ目は、自然が豊かなところです。きれいな花がたくさん咲いていて、心がいやされるし、木や植物があつて涼しい感じがします。空気がきれいです。

二つ目は、地域の人が優しいところです。朝、あいさつをする毎日笑顔で返してくださいます。だから、毎日気分よく学校に行くことができます。

でも、その一方で、こんな町になってほしいという願いもあります。それは、安全ではない場所があるところです。例えば、見通しが悪いところがあります。ぼくは、自転車で遊んでいたときに、見通しが悪くて車が見えずに当たりそうになったことが二回くらいありました。見通しが悪いと危ないので、見通しをよくして安全にしてほしいです。

もっともついで大山町になってほしいです。

出初め式で一斉放水



あとがき

こころ新たな気持ちで新年を迎え、もう一カ月が過ぎようとしています。みなさんはいかがお過ごしでしょうか。年末からの降雪は4年前の豪雪を思い出させてくれましたが、幸い大事に至りませんでした。

いつも議会だよりを読んでいただき、ありがとうございます。細心の注意を払って発行していますが、前号では間違つて掲載したところがありました。ここにお詫びと訂正をさせていただきます。(23ページに掲載)今後も読みやすく親しみのある紙面づくりに心がけていきますので、より一層のご愛読をお願いいたします。

米本

【発行責任者】

議長 野口 俊明

【広報常任委員会】

- 委員長 大森 正治
- 副委員長 米本 隆記
- 委員 丸岡 伸夫
- 委員 大村 正彦
- 委員 大原 広巳
- 委員 加藤 紀之